

平成24年度(完成)

優良業者等表彰 (部長・事務所長表彰)

- 優良施工工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成25年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

部長表彰業者等一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 新石垣航空基地電気設備工事	三協電気工事(株)	営繕監督保全室	P 2

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 那覇空港滑走路増設環境影響検討業務	一財みなと総合研究財団・いであ株式会社設計共同体	小 田 勝 也	空 港 整 備 課	P 4

事務所長表彰業者等一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度佐手地区道路改良(その7)工事	(株)東開発	北 部 国 道	P 6
● 平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事	(株)屋部土建	北 部 国 道	P 7
● 平成21年度北部国道路面清掃(その2)工事	オパス(株)	北 部 国 道	P 8
● 平成24年度金武地区電線共同溝設置(その1)工事	南部舗道(株)	北 部 国 道	P 9
● 平成24年度泊交差点改良工事	國幸興發(株)	南 部 国 道	P10
● 平成22年度糸満高架橋下部工(上りP7-1)工事	大豊建設(株)・座波建設(株)特定建設工事(共)	南 部 国 道	P11
● 平成21年度南部国道路面清掃(その2)工事	沖縄道路メンテナンス(株)	南 部 国 道	P12
● 平成23年度与那原地区橋梁下部工(上り)外1件工事	(株)豊神建設	南 部 国 道	P13
● 平成24年度 園内改良工事	(有)西崎緑地開発	記 念 公 園	P14
● 平成24年度管内機械設備補修工事	(株)IHIインフラ建設	ダ ム 統 管	P15
● 中城湾港土砂処分場イ護岸築造工事(第3次)	(株)基土木	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P16
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)橋梁下部工(P7)工事	先嶋建設(株)	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P17
● 中城湾港土砂処分場仮航路浚渫工事(第2次)	丸尾建設(株)	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P18

◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度豊崎地区歩道橋上部工(下り)工事	オリエンタル白石(株)福岡支店	南 部 国 道	P20
● 平成24年度 園内保全(その2)工事	(株)グリーンテックトータル	記 念 公 園	P21

◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援(その2)業務	(株)アークスタッフ	南 部 国 道	P23
● 平成24年度南部国道交通対策事業促進等検討業務	(株)長大沖縄営業所	南 部 国 道	P24
● 平成24年度北部ダム統管測量・設計(その1)業務	(株)ホープ設計	ダ ム 統 管	P25
● 那覇空港滑走路増設基本検討業務	日本工営(株)沖縄営業所	那 覇 港 湾・空 港	P26
● 竹富南航路周辺サンゴ移設	(株)エコー沖縄事務所	石 垣 港 湾	P27

◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度東風平高架橋上部工(下りA1～P6)工事	(株)ピーエス三菱	田 中 新 二	南 部 国 道	P29
● 平成23年度佐手地区道路改良(その7)工事	(株)東開発	田 仲 康 伸	北 部 国 道	P29
● 平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事	(株)屋部土建	長 田 勝	北 部 国 道	P30
● 平成23年度 首里城黄金御殿御内原エリア整備工事	金秀グリーン(株)	金 城 克 彦	記 念 公 園	P30
● 那覇空港誘導路改良工事	(株)NIPPO	神 地 丈 博	那 覇 港 湾・空 港	P31

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成24年度南部国道管内交通安全施策展開検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株)	加 藤 裕 明	南 部 国 道	P33
● 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援(その2)業務	(株)アークスタッフ	新 垣 良 明	南 部 国 道	P33
● 平成24年度沖縄北部ダム弾力的管理検討及びモニタリング調査業務	いであ(株)	前 田 研 造	ダ ム 統 管	P34
● 平成24年度北部ダム統管測量・設計(その1)業務	(株)ホープ設計	親 泊 宏	ダ ム 統 管	P34
● 竹富南航路周辺サンゴ移設	(株)エコー	高 橋 由 浩	石 垣 港 湾	P35

優良施工工事（部長表彰）

優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性（短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 新石垣航空基地電気設備工事	三協電気工事(株)	営繕監督保全室	P 2

優良施工工事

件名 新石垣航空基地電気設備工事

会社名 三協電気工事(株)



建物外観



庁舎事務室

工事説明

本工事は、平成 25 年 3 月の新石垣空港移転開港にともない、第十一管区海上保安本部石垣航空基地を移転整備する電気設備工事です。

この施設は、24 時間体制で海上保安業務に使用する航空機の飛行運用及び整備等を行うためのもので、石垣島の沿岸地区の厳しい環境のなかに立地することから設置機材の台風時の強風対策や防錆対策など、その特殊な業務特性に応じた高度な電気設備工事に関する施工品質が必要となりました。

施工にあたっては、これらの目的を達成するために、第十一管区海上保安本部と建物の使用方法について緊密に協議し、施設に求められる高度な施工品質について十分に把握を行いながら、円滑に施工を進めるため、施工の各段階において関係機関および建築工事をはじめとした関連工事との迅速な連絡調整を行いました。

これらにより、良好な品質管理や完成度の高い施設を作り上げることを実現するとともに、現場に入る協力企業の多様な作業員の指導教育、危険予知(KY)活動、安全パトロールなどを通じ、所定の工期内に無事故で工事を完成することができました。

位置図



工事概要

- 事務所名／営繕監督保全室
- 工事場所／沖縄県石垣市字東牛種子
(新石垣空港内)
- 工事内容／庁舎・格納庫
電灯・動力設備等 新設一式
受変電・発電設備等 //
- 工期／H23.12.23～H24.12.28
- 契約金額／¥140,805,000

優秀業務技術者(部長表彰)

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 那覇空港滑走路増設環境影響検討業務	一財みなと総合研究財団・いであ株式会社設計共同体	小田 勝也	空港整備課	P 4

優秀業務技術者



管理技術者
小田 勝也

- 業務名: 那覇空港滑走路増設環境影響検討業務
- 事務所名: 那覇空港プロジェクト室
- 工期: 平成24年4月7日～平成25年3月29日
- 会社名／代表者名: 那覇空港滑走路増設環境影響検討業務一般財団法人みなと総合研究財団・いであ株式会社設計共同体／金田孝之

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことであります。

これも那覇空港プロジェクト室の皆様方、大阪航空局をはじめ那覇空港滑走路増設事業の環境アセスメント等に携わってこられた皆様方のご指導・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、那覇空港滑走路増設事業に関する環境影響を把握するため、「那覇空港滑走路増設事業に係る環境影響方法書」等に基づき予測・評価を実施するとともに、環境影響評価準備書の作成、その後の対応を行うものです。

その内容は、那覇空港環境保全検討委員会の指導・助言を踏まえた環境保全の方向性や環境保全措置に関する検討、潮流、流況シミュレーションの実施、クビレミドロ及びカサノリの生育環境の変化に対する耐性等の検討等多岐わたり、順応的管理を取り入れた環境保全措置というこれまでに先例のない提案もできました。また、環境影響評価手続きの一環として実施した住民説明会用資料の作成では専門的な内容を分かり易く取りまとめることに工夫いたしました。

今回の受賞を励みに、一層の技術向上と創意工夫に努め、社会資本整備や環境の保全・創造に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

優良施工工事一覧(事務所長表彰)

優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度佐手地区道路改良(その7)工事	(株)東開発	北 部 国 道	P 6
● 平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事	(株)屋部土建	北 部 国 道	P 7
● 平成21年度北部国道路面清掃(その2)工事	オパス(株)	北 部 国 道	P 8
● 平成24年度金武地区電線共同溝設置(その1)工事	南部鋪道(株)	北 部 国 道	P 9
● 平成24年度泊交差点改良工事	國幸興發(株)	南 部 国 道	P10
● 平成22年度糸満高架橋下部工(上りP7-1)工事	大豊建設(株)・座波建設(株)特定建設工事(共)	南 部 国 道	P11
● 平成21年度南部国道路面清掃(その2)工事	沖縄道路メンテナンス(株)	南 部 国 道	P12
● 平成23年度与那原地区橋梁下部工(上り)外1件工事	(株)豊神建設	南 部 国 道	P13
● 平成24年度 園内改良工事	(有)西崎緑地開発	記 念 公 園	P14
● 平成24年度管内機械設備補修工事	(株)IHIインフラ建設	ダ ム 統 管	P15
● 中城湾港土砂処分場イ護岸築造工事(第3次)	(株)基土木	那 覇 港 湾・空 港	P16
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)橋梁下部工(P7)工事	先嶋建設(株)	那 覇 港 湾・空 港	P17
● 中城湾港土砂処分場仮航路浚渫工事(第2次)	丸尾建設(株)	那 覇 港 湾・空 港	P18

優良施工工事

件名 平成 23 年度佐手地区道路改良(その 7)工事

会社名 (株)東開発



起点側～終点側



山側法面部

工事説明

本工事は、国道58号謝敷拡幅事業における現道拡幅工事で上下線共に隣接工区が同時期発注となり作業スペースの確保や、隣接工区との調整に苦労した現場であった。

施工は、山側法面工事と海側護岸工事を行う為、一般車両の通行を確保しながら、交通規制の切回しが頻繁に発生するため、交通災害発生防止対策の熟考後、施工開始した。

特に、山側法面工事施工中は、法面の土質が風化層の為、落石等による災害の発生が予想されその防止対策として、仮設防護柵や緊急地震速報付き監視カメラを設置し安全確保と注意喚起を行った。

交通災害の防止については、児童生徒の通学路となっていたため、佐手小学校及び関係自治会との事前の調整や隣接業者との交通規制の調整、工事車両通行の際の安全確保等に細心の配慮を行なった。

また、地域住民とのコミュニケーションをはかるため、佐手小学校の運動会、マラソン大会、佐手区自治会の草刈り作業や台風通過時の倒木、飛散物等の後片付けを積極的に行う事により苦情もなく無事故無災害で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡国頭村管内
- 工事内容／道路土工
 - 法面工 一式
 - 波返工 一式
 - 擁壁工 一式
 - 仮設工 一式
 - 舗装工 一式
- 工期／H23.7.6～H25.3.29
- 契約金額／¥271,950,000

優良施工工事

件名 平成 22 年度佐手地区道路改良(その4)工事

会社名 (株)屋部土建



海岸側から



道路上から

工事説明

本工事は、謝敷拡幅事業の一環として国頭村字佐手地内において、事前通行規制区間の指定解除する事を目的に、安定した道路機能の確保を行う為に道路改良を施工するものであり、その整備効果は異常気象時の通行規制による住民の孤立を減少させ、又道路改良により危険箇所をなくす工事である。

工事は謝敷拡幅事業のうち、既存の護岸を取壊し新たにプレキャストフレア護岸(L=126m)の設置を行うものである。

本工事は道路を供用しながら施工を行うもので、フレア護岸設置については現道から行くと車線の確保が出来ない為、海側へ仮設道路の設置(床掘土砂を流用)を提案・施工し、そこからフレア護岸の設置を行う事で車線を確保し施工する事が出来た。

また、工事中の異常気象による波浪が工程に大きく影響する事が懸念されるため、対策として仮設道路の外側にトンブロック、更に沖側に既設消波ブロック(2t)の設置を行った。気象情報についても、安全建設モバイル(KIYOMASA)を使用しピンポイントでの情報収集を行った。その結果、台風や異常気象時にも大きな被害を受ける事がなかった。

工事箇所は隣接工区が多数あり、道路の切りまわしについては各工区工程に応じて変化していくので、安全協議会を通じて詳細に調整を行い、地域自治会やその他関係機関にも十分な説明を行った。その結果、数回にわたる道路の切りまわしを円滑に行う事が出来た。

安全管理についても、安全施工サイクルを重視し全員が一丸となって取組んだ結果、無事故・無災害を達成する事が出来た。

位置図 (沖縄県北部地区)



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡国頭村管内
- 工事内容／道路土工
 - 波返工 一式
 - 護岸基礎工 一式
 - 擁壁工 一式
 - 排水構造物工 一式
 - 構造物撤去工 一式
 - 仮設工 一式
 - 舗装工 一式
 - 情報ボックス工 一式
- 工期／H23.1.22～H25.3.29
- 契約金額／¥615,615,000

優良施工工事

件名 平成21年度北部国道路面清掃(その2)工事

会社名 オパス(株)



工事説明

本工事は、一般国道 58 号(恩納村名嘉真～山田区間 24.3 km)、(恩納 BP4.7 km)、(恩納南 BP3.9 km)、329 号(宜野座村松田～沖縄市池原区間 27.7 km)、(宜野座改良 1.2 km)、(金武 BP1.2 km)、(石川 BP6.5 km)で路面清掃工、排水施設清掃工、除草工等を行う工事で、昼・夜間を問わず緊急出動での対応により、現道の安全確保を要求される工事である。

本工事は、4 年間と長い工期で、工事期間中を通して大半が交通規制を伴う現道での工事で、作業範囲が広く、リゾート地付近では、観光客の往来も多く歩行者への気配り、配慮が問われる工事でもあった。

施工箇所においては、地域に詳しい地元区長や地域住民との調整をこまめに行い、工事を進めました。

特に工夫した点は、路面清掃時に歩行者への配慮として散水ノズルの改良や、安全管理面では、視認性確保を重視した資機材の使用、夜間緊急時の現道上での作業では、昇降式電光標識車を設置し遠距離からの視認性に配慮した安全管理に努めました。

台風や災害、交通事故発生などの緊急時には、速やかな対応が必要で、そのため緊急時に備え、365 日 24 時間体制の応急機材を常時確保するとともに、複数の現場対応が求められた場合でも、人員配置を整え緊急連絡体制を確立し、発注者からの指示に迅速かつ適切に対応しました。

上記の対応を確実に整え、交通の障害を早期

に回復し、道路を常に安全に通行できるよう最大の努力を払って工事に取り組みました。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／一般国道 58 号(恩納村名嘉真～恩納村山田)恩納 BP 恩納南 BP 含む
- 329 号(宜野座村松田～沖縄市池原)宜野座改良、金武 BP、石川 BP 含む
- 工事内容／路面清掃工 一式
排水施設清掃工 一式
除草工 一式
雑工 一式
応急処理工 一式
道路巡回工 一式
共通仮設 一式
- 工期／H 21.4.1～H 25.3.31
- 契約金額／¥310,537,500

優良施工工事

件名 平成24年度金武地区電線共同溝設置(その1)工事

会社名 南部舗道(株)



工事説明

本工事は、国道 329 号金武町金武地区における電線共同溝(L=230m)を設置する工事である。

現場周辺には銀行や農協(JA)及び商店等が集中し、近くには金武小学校がある金武町の中心地であるため商業施設への出入り口の確保、児童の下校時の歩行者通路の確保に細かい配慮が求められた。

このため、着手前に沿線住民や公共機関を訪問して工事内容等を説明して工事への理解と協力をいただき工事期間中の苦情等もなく施工できた。

また、児童等の歩行者通路確保においては日々施工箇所が移動するため、その日の作業に合わせた歩行者通路を確保したり、歩行者を車道に誘導する場合は歩車道境界ブロックと車道の段差解消のための移動式のスロープを設置して歩行者の安全確保することにより近隣住民とのトラブルもなく施工できた。

施工においては歩道内に障害物(電柱・照明・埋設物)が多くあり、それらの占用業者との調整や試験掘りの結果から埋設物の位置を考慮した特殊部や管路の位置変更の計画を綿密に行うことにより手戻りなく施工できた。

管理においては、出来形管理に TS 出来形管理を導入することにより業務の省略化が図れた。

このような施工条件の中で良好な品質・出来形を確保し、無事故で工事を完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／国道 329 号(金武町金武地内)
- 工事内容／仮設工 一式
- 開削土工 一式
- 電線共同溝 一式
- 道路土工 一式
- 舗装工 一式
- 排水構造物工 一式
- 縁石工 一式
- 区画線工 一式
- 道路付属施設工 一式
- 構造物撤去工 一式
- ケーブル移設工 一式
- 情報ボックス工 一式
- 工期／H24.8.30～H25.3.29
- 契約金額／¥ 99, 099, 000

優良施工工事

件名 平成24年度泊交差点改良工事

会社名 國幸興發(株)



完成写真（泊交差点南側より）



規制状況

工事説明

本工事は、国道58号泊交差点において、事故対策（滑り止め舗装、区画線設置）を行う工事ある。

施工箇所である国道58号泊交差点は、南部国道事務所管内でも有数の交通量が多い区間で、交通事故も多い交差点となっており、施工においても夜間における交通規制を伴う工事であることから工程管理及び施工管理（安全対策）に特に留意する必要があった。

特に交差点内の施工では、通行車両による追突事故、規制により車線が減少することによる接触事故等が懸念されたため、その対策として、事前に施工ステップ図及び施工毎の規制図を作成し、作業開始前には作業員、交通誘導員を含め、現場全体での入念な打ち合わせを毎回行い、施工の経過とともに変化する規制形態を周知させ、事故防止に努めた。

その結果、無事故で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／那覇市泊地内
- 工事内容／舗装工 1式
区画線工 1式
標識工 1式
防護柵工 1式
- 工期／H24.10.19～H25.3.29
- 契約金額／¥67,882,500

優良施工工事

件名 平成22年度糸満高架橋下部工(上り P7-1)工事

会社名 大豊建設(株)・座波建設(株)特定建設工事共同企業体



施工時



完成

工事説明

本工事は、一般国道331号糸満道路事業の一環として、糸満漁港内に上り P7-1 橋脚をニューマチックケーソン工法で施工する橋梁下部工工事である。

ニューマチックケーソン工法とは、躯体下部に作業室を設け、圧縮空気を送り湧水を防ぎながら躯体下部を掘削することで、躯体を所定の深さまで沈設する工法である。

本工事箇所は、海底より20m区間が N 値0～3の軟弱層で、それ以深が風化泥岩、泥岩で構成されている。このため、沈下掘削時は沈下力が沈下抵抗力を大幅に上回る過沈下状態となることから、風化泥岩層までの地盤改良が必要になった。改良には、全旋回式掘削機により原地盤の粘性土を採取し、解泥し固化材を添加した後に掘削箇所に戻すという「流動化処理工法」を採用した。改良により安定した掘削を行えた事と掘削中の躯体姿勢を常に把握できる情報化施工を行ったことにより、傾斜・偏心の発生を防止し、出来形、品質ともに良い結果を得ることが出来た。

また、現場周辺は住宅地であり、夜間作業も実施することから、騒音対策が必要であったが、防音シートの設置、作業室からの排土時の騒音を抑制する消音ロックを使用するなどの騒音低減に努め、無事故無災害で竣工することが出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県糸満市糸満地先
- 工事内容／工場製作工(鋼殻) 一式
- 道路土工 一式
- ケーソン構築工 一式
- 橋脚構築工 一式
- ケーソン設備工 一式
- 掘削沈下工 一式
- 地盤改良工 一式
- 仮設工 一式
- 工期／H23.3.18～H25.1.21
- 契約金額／¥597, 502, 500

優良施工工事

件名 平成21年度南部国道路面清掃(その2)工事

会社名 沖縄道路メンテナンス(株)



路面清掃



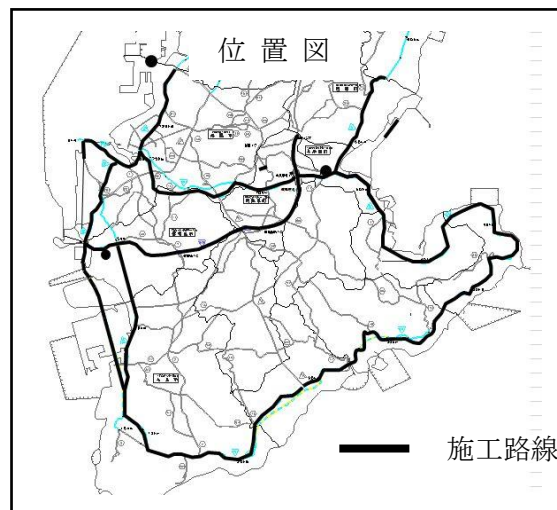
応急処理 (台風時)

工事説明

本工事は、与那原維持出張所管内の国道58号、329号、331号、332号、506号における路面清掃、排水施設清掃、応急処理、道路巡回を実施するものである。施工区域において24時間、365日、応急処理(落下物、動物死骸処理、事故処理等)に対応するため、緊急出動できる体制を構築する必要があった。また、交通量の多い現道上での作業であり、交通規制を伴うなど安全管理に細心の注意をはらいつつ、多種多様な現場条件に即した施工計画を作成し、作業員に十分に周知し、作業を実施する必要があった。

さらに大雨・台風等の異常気象時の応急復旧に対応するため、当番制による緊急出動体制を構築し、監督職員の指示に対し、迅速かつ的確に処理を行う必要があった。その様な中、監督職員の緊急要請の指示に対し、増員等も含め人員を確保し、早急な道路機能の確保を行った。また、日常より現場把握に努め、特に冠水注意箇所等については、自主的に巡回を実施し事前に対応を実施し、道路冠水の減少に努めた。

上記内容を監督職員とコミュニケーションを図りながら実施し、4年間という長期間に渡り、無事故で工事を完成させた。



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／一般国道58号(浦添市勢理客～那覇市奥武山)、329号(中城伊集～那覇市旭橋・与那原・南風原BP)、331号(那覇市奥武山～与那原町与那原、豊見城・糸満道路)、332号(那覇市鏡水～那覇市山下)、506号(名嘉地IC～西原JCT)
- 工事内容／路面清掃工 1式
排水施設清掃工 1式
応急処理工 1式
雑工 1式
道路巡回業務 1式
- 工期／H21.4.1～H25.3.31
- 契約金額／¥339,675,000

優良施工工事

件名 平成 23 年度与那原地区橋梁下部工(上り)外 1 件工事

会社名 (株)豊神建設



1 号橋 (橋台 2 基、PC 梁橋脚 3 基)



2 号橋 (RC 橋脚 2 基)

工事説明

本工事は、新設道路与那原バイパス(与那原地区)において橋梁下部工工事を行ったものである。

施工箇所は運玉森という山腹で行った工事であり、施工範囲は2箇所に分かれ広範囲のため、降雨時には流域からの雨水が住民生活地域へ直接影響を及ぼすなど周辺地域への環境対策に苦慮した。

既存水路は集中豪雨時には容量不足となる事から仮設排水路流末部の拡幅や洗堀防止等の対策を行い、周辺地域への被害を防止する事ができた。

工事範囲では磁気探査調査で大量の不発弾が広範囲で発見され、自衛隊による処理が16回もあり、その内3回(250kg 爆弾2回、8インチ砲弾1回)は住民避難を伴う不発弾現地処理を実施しました。また、並行作業で実施された与那原町発注の遺骨収集業務は磁気探査調査後に実施する事で安全に作業が行われました。

施工においては、深礎杭工側壁部の鉄筋組立が困難な箇所には T ヘッド加工鉄筋を使用することで、施工性が向上し工期短縮につながった。

与那原町地域交流として、与那原町平和学習会での工事説明や地域住民や関係者への工事説明を行い、地域住民とのコミュニケーションを行ったため、工事への理解が得られスムーズに工事を無事故無災害で完成する事ができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県与那原町字与那原地内
- 工事内容／道路土工
 - 橋台工(場所打杭工) 一式
 - PC 梁橋脚工(深礎杭工) 一式
 - RC 橋脚工(場所打杭工) 一式
 - 抑止杭工 一式
 - 仮設工 一式
 - 業務委託費 一式
 - 準備費(伐採) 一式
- 工期／H23.8.20～H25.3.18
- 契約金額／¥423,150,000-

優良施工工事

件名 平成24年度 園内改良工事

会社名 (有)西崎緑地開発



工事説明

当工事区域は、年間約 300 万人が訪れる海洋博覧会地区においても常時多数の来園者が集中する美ら海水族館とエメラルドビーチの動線上に位置し、来園者の往来が多く見受けられる区域であった為、来園者の安全確保に留意を要した。又、工区内に既存する本部町占用管撤去の工程及び後続作業工程が、別途発注の園内工事完了後の施工となった為、本部町及び関係業者との複雑な工程調整を要し、4月のエメラルドビーチ供用まで、厳しい工程管理を要求される工事であった。

多くの来園者が集中する現場の特性から、多様な安全対策を要する条件の下、来園者の安全確保と、ネットワーク式工程表によるクリティカルパスラインの重点管理を行った。

園路舗装の際、既設園路との接続箇所においては、来園者及び遊覧車の通行の際に違和感が生じない様、施設関係者と調整の上、長い区間で擦り付け舗装を行い、また今回施工の園路と隣接する御成婚の森への動線に圧迫感を与えない様、出来る限り緩やかに開放感のある雰囲気造形した。又、既存木と園路との段差は、石積を施工し樹根の保護を行った。

その結果、ビーチ供用と来園者及び作業員の安全に支障なく良好な出来栄で無事に完工できた。

位置図



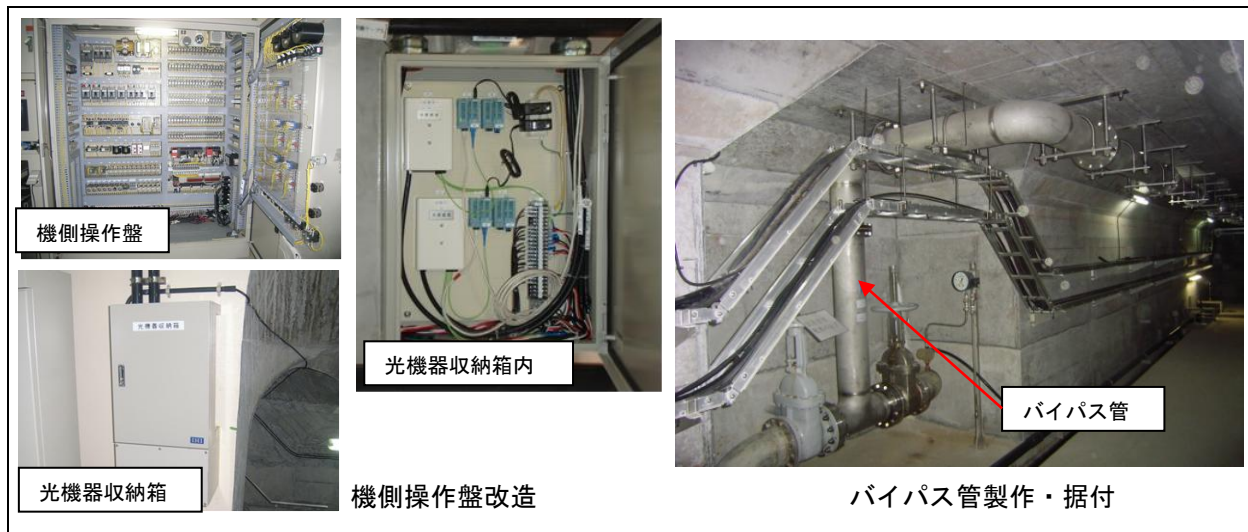
工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園
会地区 海洋博覧会地区(本部町)
- 工事内容／敷地造成工 一式
擁壁工 一式
植栽工 一式
給水設備工 一式
雨水排水設備工 一式
污水排水設備工 一式
電気設備工 一式
園路広場整備工 一式
サービス施設整備工 一式
管理施設整備工 一式
構造物撤去工 一式
- 工期／H24.9.25～H25.3.25
- 契約金額／¥60,280,500

優良施工工事

件名 平成 24 年度管内機械設備補修工事

会社名 (株)IHI インフラ建設



工事説明

本工事は、北部ダム統合管理事務所管内における各ダムの機械設備補修工事を行ったものです。

主要工事内容である安波、普久川、辺野喜ダム機側操作盤改造では別途工事のダムコン更新工事との通信仕様のすりあわせや対向試験時期の厳守、改造期間中はゲートの操作ができなくなるため、この期間を極力短くするための工程管理に苦慮しました。改造については既設光ケーブルを流用してダムコンと接続するため光接続関連機器の設置位置に制限がありました。これら機器を収納する箱を別途設けることで損傷しやすい光ケーブル類を無理なく配線し、また光接続機器を集合して配置することでメンテナンス性を向上させました。

漢那ダムバイパス管は、ダムのφ 1000 放流管のメンテナンスを行うために必要な設備であり、放流管のメンテナンス中に宜野座村へ水道水及び農業用水を供給する目的で設置されました。バイパス管を本管に接続する際、断水を伴うため漢那ダム監督員の方々と共に宜野座村側と調整を行い、スムーズな切換え作業が行え予定どおり工事完了できました。

本工事は作業箇所が7ダムにわたるため工程調整には苦慮しましたが、関係者皆様の御協力と作業員全員で一丸となり、無事故で工事を完了することができました。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡東村字川田
中上原地先外 6 箇所
- 工事内容／福地ダム他電気設備補修 一式
新川ダム流量計取替 一式
安波、普久川、辺野喜、羽地ダム
機側操作盤改造 一式
普久川、辺野喜ダム
放流設備補修塗装 一式
漢那ダムワイヤ取替、バイパス
管他製作・据付 一式
- 工期／H24.6.23～H25.2.28
- 契約金額／¥92,190,000

優良施工工事

件名 中城湾港土砂処分場イ護岸築造工事(第3次)

会社名 (株) 基土木



工事説明

本工事は、中城湾港泡瀬沖合に建設される泡瀬人工島のイ護岸740mのうち390mを施工するものである。工事の施工にあたっては、施工区域周辺海域に貴重な動植物が生息している海域かつ漁場に近接していたため、石材撤去・投入・均しによる濁り拡散防止対策を適切に行い周辺海域への影響を極力なくすることが大きな課題であった。そのため、工事期間中における濁り拡散の防止対策として、汚濁防止膜内外の水質監視を実施することにより周辺海域の濁度を測定し、水質の確認を行いながら施工の進捗を図った。

現場は浅海域であることから大型土のうを併用した汚濁防止膜を使用した。濁り流出防止対策としてカーテンジョイント部を2重構造(1mラップ)とする事で、ジョイント部の強度UPを図り濁水の漏出を防止した。また、大型土のう隙間からの濁水の流出を防ぐため、帆布で大型土のう全てを包み込み濁水の漏出を防止した。さらに、周辺海域の油流出防止対策として、石材撤去・投入・均し時に使用するバックホウの油圧ホース部を事前に油吸着マットで養生を行うなど創意工夫を行った。

施工期間中においても日々の濁度管理や石材の現場投入前の洗浄施設での管理を行い周辺海域への影響を解消しながら、確実な施工を行うことにより無事完了する事ができました。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／共通工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 基礎工 一式
- 被覆・根固工 一式
- 築堤工 一式
- 工期／H24.8.24～H25.3.25
- 契約金額／¥134,064,000

優良施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)橋梁下部工(P7)工事

会社名 先嶋建設(株)



工事説明

本工事は、沖縄本島の物流拠点である那覇港から中北部方面への臨港交通機能を強化し、港湾物流の円滑化を図るための臨港道路(浦添線)の整備を行う工事である。

作業箇所は仮設構台上での施工となり、他工区が輻輳する狭隘な作業条件であったことから、請負業者で運営する安全連絡協議会の元で資機材搬入等の綿密な打合せを絶えず行い、円滑かつ安全に施工する事が出来た。

また、現地は亀瀬(カーミージー)と呼ばれ、釣りや潮干狩りに訪れる人も多く市民に親しまれた自然の海浜と干潟が残る地域であり海上へ濁水を流出させない様、独自に工夫した汚濁防止膜で締切り、環境保全に努め工事完了迄苦情ゼロを達成出来た。

現地盤は沖縄特有の琉球石灰岩層で、当初想定より硬く、鋼管矢板杭の打設に困難を極め、また、台風が多数発生した事もあり、厳しい工程となったが、ダミー杭の打設及び鋼管継手への工夫により鉛直な締切及び井筒内への漏水防止対策が図れた。

また、躯体においても型枠材を追加し2基同時施工を行い工期内にσ 28日圧縮強度試験結果を踏まえたコンクリート打設を完了し、予定通りに上部工施工業者への引渡しをする事が出来た。

作業開始から完了までけがや熱中症など発生する事なく、無事故・無災害で工事完了を迎える事が出来た。



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／浦添市西洲地先
- 工事内容／鋼管矢板基礎工 一式
橋脚躯体工 一式
仮設工 一式
汚濁防止膜工 一式
- 工期／H24.3.17～H25.1.25
- 契約金額／¥209,055,000

優良施工工事

件名 中城湾港土砂処分場仮航路浚渫工事(第2次)

会社名 丸尾建設(株)



工事説明

本工事は、中城湾港泡瀬地区の岸壁築造等の整備に伴う仮航路浚渫工事である。

施工区域は、水深が浅い海域であるため船舶の吃水や潮位を十分に把握しながら施工する必要があった。また周辺には漁場(モズク、アーサ養殖場など)が近接しており、工事区域外への濁り流出対策に細心の注意を払って施工しなければならないことから、これまでに例のない自立型汚濁防止膜を施工区域の周囲に設置し管理する対策を行うこととした。加えて、隣接する別件浚渫工事と揚土工事との施工分担や作業能力・工程管理については、密な連絡体制等を構築し円滑な工事に努めなければならない、特に工程は本工事を含めた浚渫工事2件の浚渫完了後に新港地区泊地(-11.0m)浚渫と揚土を行うなど今年度発注の浚渫・揚土工事全体の工程管理に重大な影響を及ぼす工事であった。

施工にあたっては、浚渫余掘りが大きいと浚渫や揚土に時間を要し全体工程に影響を及ぼすため、細目に音響測深を行い浚渫出来形と進捗を把握し、土運搬は揚土作業に効率の良い土運搬船(1500m³ 積)と台船(2000t 積)を併用して使用するなど工期短縮に努めた。濁り対策については、潮流等による汚濁防止膜の沈み込み対策を実施するとともに、日々の濁り状況を確認しながら浚渫工事を実施した。

以上、周辺環境に配慮しかつ期限内の工程を厳守しなければならない困難な工事であったが無事完了することができた。

位置図



沖縄県沖縄市泡瀬地先

工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／浚渫工 一式
- 土運搬工 一式
- 潜水探査工 一式
- 共通工 一式
- 工期／H24.9.12～H25.2.28
- 契約金額／¥263,970,000-

安全施工工事一覧(事務所長表彰)

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度豊崎地区歩道橋上部工(下り)工事	オリエンタル白石(株)福岡支店	南 部 国 道	P20
● 平成24年度 園内保全(その2)工事	(株)グリーンテックトータル	記 念 公 園	P21

安全施工工事

件名 平成 23 年度 豊崎地区歩道橋上部工(下り)工事

会社名 オリエンタル白石(株)福岡支店

起点側より



終点側より



工事説明

本工事は、沖縄西海岸道路(地域高規格道路)の豊見城道路における与根高架橋への豊崎地区からのアプローチ歩道橋の、PC3径間連続中空床版橋であります。

施工箇所は隣接する公園と供用中の豊見城道路に囲まれた場所であり、第三者に対する安全性の確保に細心の注意を払う必要がありました。また、高架橋へのアプローチ橋であるため、縦断勾配が6%の急勾配となり、安全な作業通路、作業環境の確保にも留意して施工を行う必要がありました。

第三者への安全対策として、レーザーバリアシステムを施行区域との境界に設置し、資機材や吊り荷が施工区域外に近づいた際には、音声付警告灯で警告することで、未然に危険を察知できるようにしました。

縦断勾配に対する安全対策として、支保工の設置幅を標準的なものより左右に1.5m広く設置し、安全通路を確保することで、支保工上での作業・移動時の安全性が向上しました。

また、主桁施工完了後も、支保工を存置し、支保工上で地覆の施工を行うことにより、通常の腕木足場での施工に対し、安全で広い作業環境の確保に努めました。

上記の安全対策に加え、作業員末端まで安全意識をもたせるよう努力し、無事故・無災害にて施工を完了することができました。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／豊見城市豊崎地内
- 工事内容／PCホロースラブ製作工 一式
架設支保工 一式
支承工 一式
橋梁付属物工 一式
橋台躯体工 一式
- 工期／H24.3.6～H24.9.10
- 契約金額／¥63,945,000-

安全施工工事

件名 平成24年度 園内保全(その2)工事

会社名 (株) グリーンテックトータル



工事説明

本工事は、国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区の「ちびっことりで」を供用しながら、遊具施設の補修と遊具周辺整備をする工事であった。

年間 300 万人以上が訪れる海洋博覧会地区において、「ちびっことりで」は 3～12 才までの子供と、その保護者が多く利用することに加えて、北側立体駐車場から美ら海水族館へ向かう来園者の往来が集中する区域である。

既存の施設を供用しながらの工事であるため、利用する子供たちと保護者の進入防止や来園者の動線周辺の安全確保が要求される工事であった。

工事初期の段階で工事施工区画ごとに 9 パターンによる安全管理計画を立案し、海洋博覧会地区管理業者と協議調整を行った上で工事を実施した。

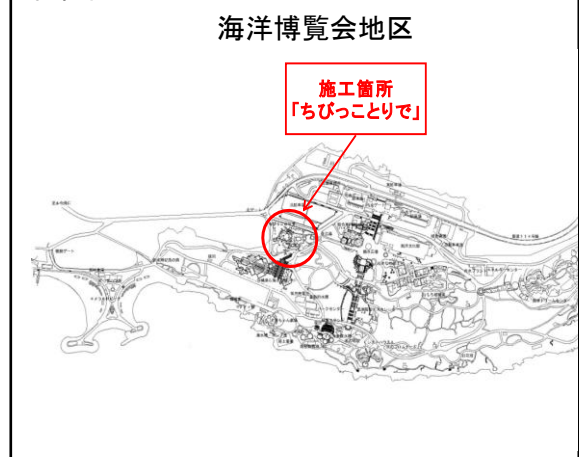
立入防止は施工区画毎に行い、ネット遊具の高い箇所においては、支柱に弾力性のある唐竹を使用し軽量化すると共に、周囲に高さ 3m 程度のネットを隙間なく張り、移動し易いようにした。

園路補修箇所段差では、来園者が転ばないように合板加工し、薄暗くなっても帰る来園者に施工箇所が分かるよう、ソーラー式工事灯を設置し、来園者の安全な動線を確保した。

その結果、無事故・無災害で工事を完了することができた。

最後に、ご指導いただいた国営沖縄記念公園事務所の皆様をはじめ、本工事に携わっていた皆様に心より感謝申し上げます。

位置図



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園
海洋博覧会地区(本部町)
- 工事内容／敷地造成工 一式
擁壁工 一式
植栽工 一式
園路広場整備工 一式
遊戯施設整備工 一式
- 工期／H24.10.6～H25.3.25
- 契約金額／¥40,740,000

優良業務一覧(事務所長表彰)

優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務件名	業者名	事務所等名	項
● 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援(その2)業務	(株)アークスタッフ	南部国道	P23
● 平成24年度南部国道交通対策事業促進等検討業務	(株)長大沖縄営業所	南部国道	P24
● 平成24年度北部ダム統管測量・設計(その1)業務	(株)ホープ設計	ダム統管	P25
● 那覇空港滑走路増設基本検討業務	日本工営(株)沖縄営業所	那覇港湾・空港	P26
● 竹富南航路周辺サンゴ移設	(株)エコー沖縄事務所	石垣港湾	P27

優良業務

件名 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援(その2)業務

会社名 (株)アークスタッフ



社内週間打合せ



安全パトロール

業務説明

本業務は、南部国道事務所与那原維持出張所の担当する道路に関する工事の監督補助を行うものであり、監督職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。

実施に当たっては、発注者の業務形態、各種基準等を熟知した上で、担当する現場の地理的条件、占用物件、関係機関との調整の必要性等を把握しつつ、設計図書と現場を十分に照合し、施工業者が作成する施工計画の確認を行い、迅速かつ的確に業務を遂行する必要があった。

そのため同種業務経験者で一級土木施工管理技士の資格者を4名配置し、その中で、経験豊富な技術力の高い者を主任担当技術者に任命し、現場を担当する者が工事全体を把握するとともに、他の技術員の指導役を兼ねることと合わせ、管理技術者が工事全体に関わることにより、強固な業務体制を確立した。

また、担当技術者の技術力の向上についても社内研修会を実施し守秘義務、倫理観についての意識向上も図り、週間工程会議の資料を作成し、監督職員とのコミュニケーションも図りながら円滑に業務を遂行した。



社内研修会

業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／打合せ 1式
工事管理 1式
工事監督支援 1式
- 工期／H23.4.1～H25.3.31
- 契約金額／¥86,152,500

優良業務

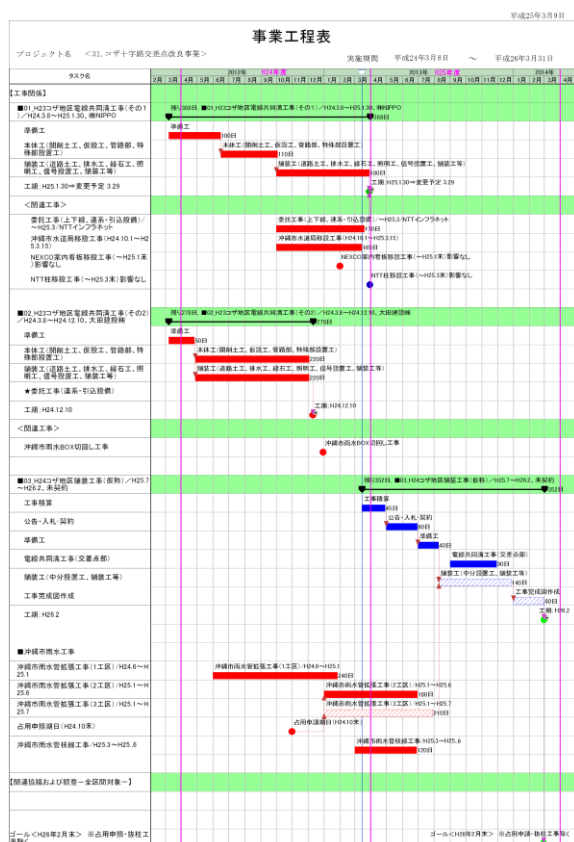
件名 平成24年度南部国道交通対策事業促進等検討業務

会社名 株式会社 長大 沖縄事務所

■マネジメントポイント一覧表

[illegible]

■事業工程表



出張所および工事業者との打合せ

業務説明

本業務は、南部国道事務所管内における交通対策事業(13 事業)の事業展開の円滑化を目指し、事業進捗に係る課題を抽出整理するとともに、事業工程管理資料の作成を行ったものである。

事業工程管理資料としては、事業毎にマネジ
メントポイント一覧表・事業工程表[NETIS ツール
活用]・懸案事項一覧表を作成し、毎月開催され
る懸案調整会議において関係各課の懸案対応
方針等の所内周知を図った。また資料更新にお
いては、交通対策課だけでなく、用地第1・2課よ
り用地交渉状況、各維持出張所より工事進捗状
況をヒアリングし、各事業進捗の最新状況を確
実に把握することで、事業工程管理資料と現状
との乖離を極力最小限に留めた。

工程上の対応策検討においては必要に応じ、関係自治体、工事業者、設計業者、維持出張所から情報収集を行い、スピーディーかつ確実な対応方針の策定を行った。

本業務で実践した事業執行監理方法について、
今後も持続的に運用可能となるように配慮した。

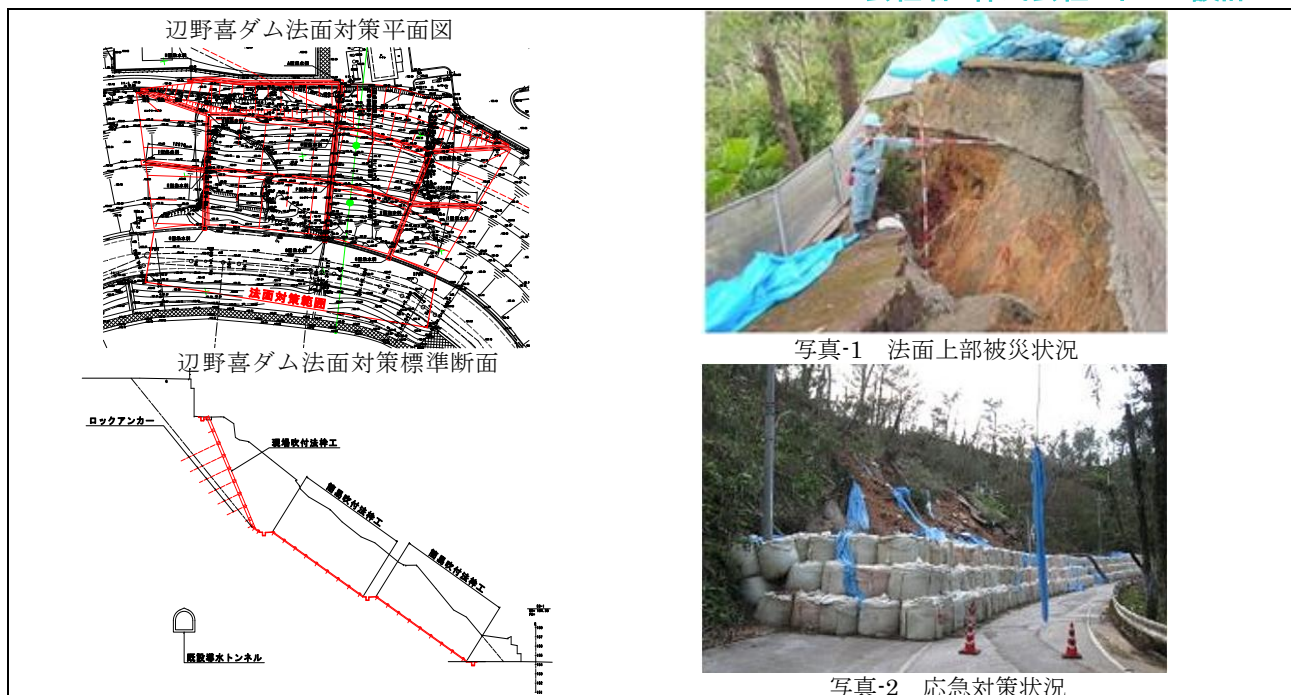
業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／現地調査 一式
- 現状の把握、課題・問題点の抽出
と資料作成 一式
- 問題点に対する対応策の検討 一式
- 詳細工程検討資料の作成 一式
- 工程管理資料の作成 一式
- 工期／H24.7.7～H25.3.29
- 契約金額／¥31,080,000

優良業務

業務名:平成 24 年度北部ダム統管測量・設計(その1)業務

会社名 株式会社 ホープ設計

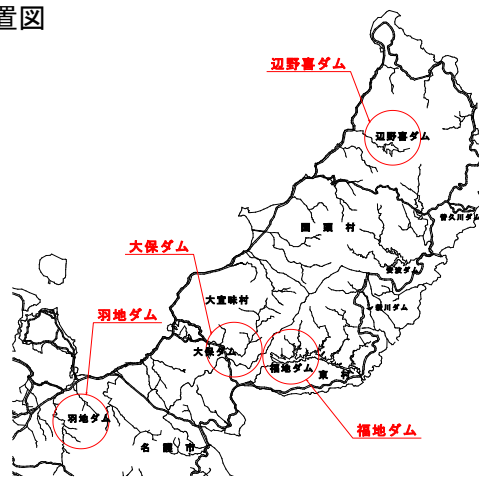


業務説明

本業務は、北部ダム統管管理事務所が管理するダム周辺施設について、適正に維持管理するために必要な既存施設の調査・測量・補修設計を行い、効率的なダム管理に資する設計図書の作成を行ったものである。業務遂行に先立ち、発注者と合同現場踏査を行い、現場状況を相互で確認した上で緩急軽重に応じて実施した。

業務内容は、福地ダムについては豪雨で被災した崩壊ブロック範囲の選定及び被災してない法面の評価を行い、対策の優先順位を提案した。また、辺野喜ダムについては台風に伴う豪雨等により地すべりが発生し、道路法面施設が被災したため、応急対策を迅速に提案し、その後、現場及びボーリング等の調査結果から対策を提案した。対策工法は法面上部にある広場・トイレ施設及び導水トンネルへの影響を考慮して、排土工、ロックアンカー工及び環境へ配慮し法面保護工を組み合わせた案とした。大保ダムについては重要施設である反射板付近の法面对策として柱列式擁壁を提案した。福地ダムについては河川台帳作成を行い、今後の台帳管理が地理情報システム(GIS)を用いて行うことを提案した。安波ダムについては地すべりが懸念される箇所が確認されたため、災害の発生を事前に防ぐ観点で調査等の実施を提案した。

位置図

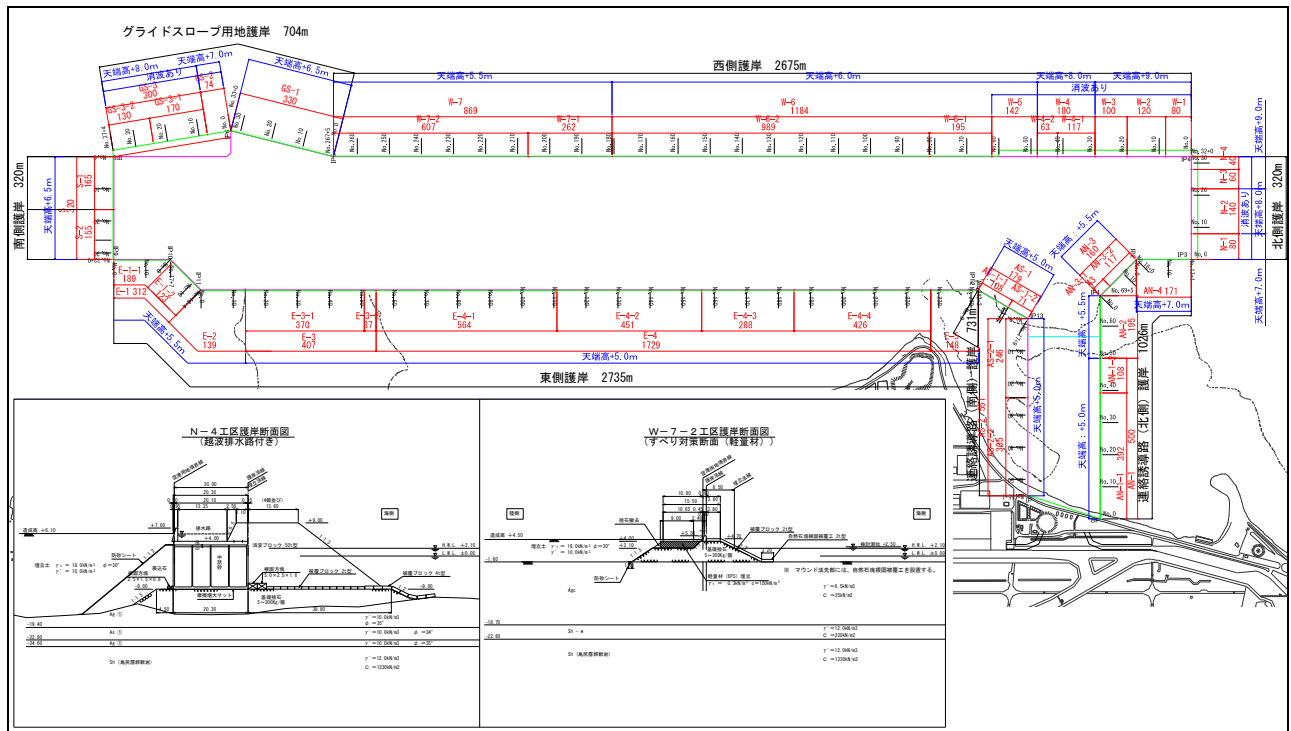


- 事務所名／北部ダム統管管理事務所
- 業務場所／北部ダム統管管理事務所管内
- 業務内容／測量 (福地) 一式
(羽地) 一式
(辺野喜) 一式
(大保) 一式
河川台帳作成 (福地) 一式
地質調査 (辺野喜) 一式
設計 (羽地) 一式
(辺野喜) 一式
(大保) 一式
- 工期／H24. 6. 23～H25. 3. 29
- 契約金額／¥16, 275, 000

優良業務

件名 那覇空港滑走路増設基本検討業務

会社名 日本工営(株) 沖縄事務所



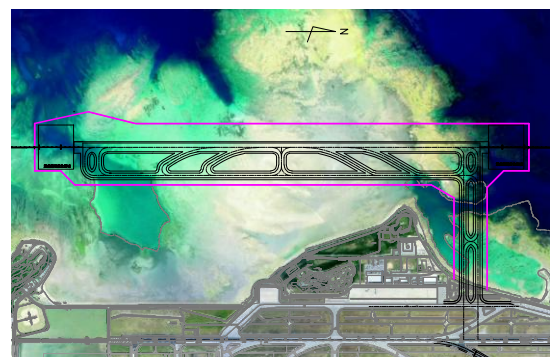
業務説明

本業務は、那覇空港滑走路増設事業において滑走路を構築する外周護岸の断面検討及び連絡誘導路の構造検討、事業計画の検討として施工検討、工程計画、事業費算定を行ったものである。

断面及び構造検討に際しては、護岸延長約8kmにわたる当該区域には、沖縄特有のリーフ地形で水深が浅い区間が多く、また複雑な海底地形、高波浪区間の存在、空港制限表面等の様々な条件が存在する。これらの条件に応じ護岸検討工区を分割し、各々の条件を踏まえた護岸構造を設計した。特に、広範囲にわたる軟弱地盤の堆積区間については、軽量材による埋立及びすべり抑止材(ジオテキスタイル)等の適用により、施工工程の短縮化、環境負荷の低減を図った。また、空港制限表面对策と越波防止対策を同時に満足させるため、護岸パラペット背後に越波排水路を設けた護岸構造とするとともに数値波動水路(CADMAS-SURF)により越波低減効果を検証した。

事業計画の検討では、工事着工後6ヶ年で供用開始が可能となるよう資材搬入等の仮設棧橋・岸壁を計画するとともに、工期内完成を図る全体施工計画・工程を検討した。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／那覇港湾・空港整備事務所管内
- 工事内容／連絡誘導路予備検討 一式
通水路予備検討 一式
護岸断面の検討 一式
事業計画の検討 一式
- 工期／H24.6.2～H25.3.29
- 契約金額／¥83,370,000

優良業務

件名 竹富南航路周辺サンゴ移設

社名 (株) エコー 沖縄事務所



● サンゴ移設の流れ

サンゴ採取

運搬

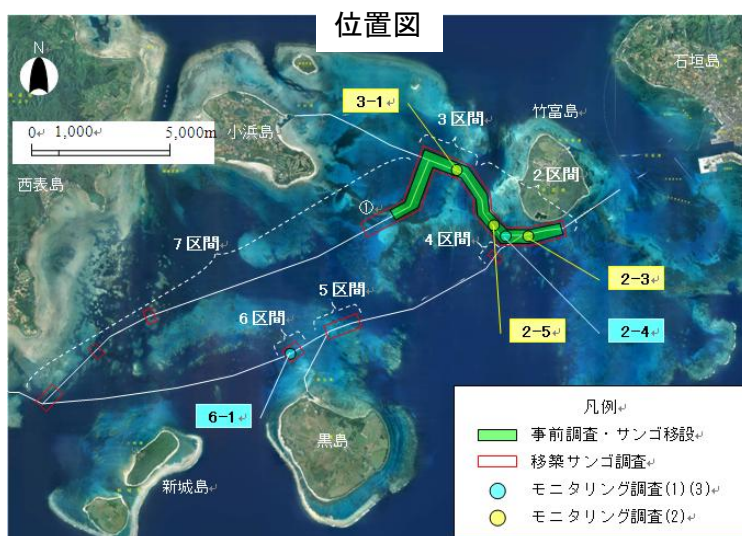
サンゴ設置

業務説明

本業務は、国立公園に指定され環境保全に配慮する必要がある海域に位置する竹富南航路において、航路浚渫により失われてしまうサンゴを避難措置として移設し、移設後の状況をモニタリング調査するものである。

移設は、水温等を加味し実施時期を設定するとともに、運搬時には可能な限り空気中に出さないなど、サンゴへのストレスを避ける方法とした。

モニタリングは、移設後1, 3, 6ヵ月に行った。結果、生残率は90%以上と高かったことなどから、本検討で行った移設方法は、移設後のサンゴの生存維持のための妥当性が高いと確認された。

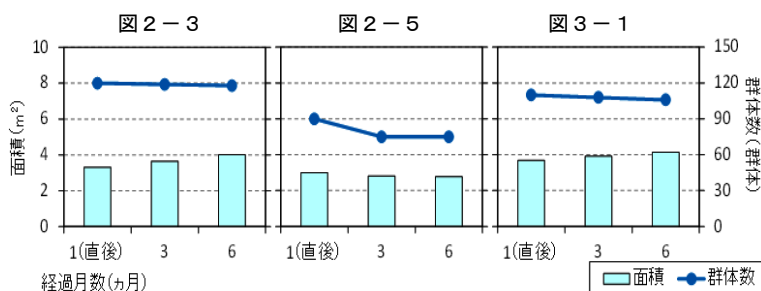


移設サンゴのモニタリング結果 面積、群体数の経月変化

項目	2-3(120群体)			2-5(90群体)			3-1(110群体)			6ヵ月後 全体評価
	1ヵ月(直後)	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月(直後)	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月(直後)	3ヵ月	6ヵ月	
群体数(群体)	120	119	118	90	75	75	110	108	106	—
生残率(%)	—	99	98	—	83	83	—	98	96	93
面積(m ²)	3.32	3.66	4.02	3.00	2.82	2.78	3.69	3.92	4.14	—
増加率(%)	—	10.2	21.1	—	-6.2	-7.6	—	6.2	12.0	9.2

※群体の生残率、面積の増加率は直後との比較により算出した。

移設サンゴの面積、群体数の経月変化 (例：平成24年度移設分)



移設後6ヵ月には、サンゴ群体の生残率は

93%、面積の増加率は9.2%であった

業務内容

- 事務所名／石垣港湾事務所
- 業務場所／竹富南航路周辺
- 業務内容／
 - サンゴ調査 一式
 - サンゴ移設 一式
 - サンゴモニタリング調査 一式
- 工期／H24. 05. 09～H25. 03. 22
- 契約金額／¥24, 885, 000

優秀工事技術者一覧(事務所長表彰)

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度東風平高架橋上部工(下りA1～P6)工事	(株)ピーエス三菱	田中 新二	南 部 国 道	P29
● 平成23年度佐手地区道路改良(その7)工事	(株)東開発	田仲 康伸	北 部 国 道	P29
● 平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事	(株)屋部土建	長田 勝	北 部 国 道	P30
● 平成23年度 首里城黄金御殿御内原エリア整備工事	金秀グリーン(株)	金城 克彦	記 念 公 園	P30
● 那覇空港誘導路改良工事	(株)NIPPO	神地 丈博	那覇港湾・空港	P31

優秀工事技術者



監理技術者
田中 新二

- 工 事 名:平成23年度東風平高架橋上部工(下りA1ーP6)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成23年10月5日～平成24年10月31日
- 会社名／代表者名:株式会社ピーエス三菱 九州支店
支店長 牧野 正明

この度、栄誉ある優秀技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに、沖縄総合事務局開発建設部や南部国道事務所の方々をはじめ工事関係者、また多大なるご協力、ご理解を頂きました地域住民の皆様へ、心より深く感謝いたします。

本工事は、豊見城東道路の区間に位置する下り線の橋梁上部工工事であり、供用中の上り線とは非常に近接していた為、既設高欄部に防護柵の設置を行い安全最優先で工事を行いました。

施工に於いては、床版橋のため10時間以上の打設が予想された為、打設中のスコール対策として、全打設箇所を覆う屋根設備を設ける事で万が一のリスクに備えました。又、地覆・壁高欄は先に施工した橋体コンクリートに拘束を受けひび割れが生じ易いため、膨張材を添加したコンクリートを用いて、ひび割れの発生を抑制しました。

施工期間中に4度の台風が現場近郊を通過しましたが、気象モバイルによる情報収集、仮設足場の補強、資材の飛散防止対策を行う事で、台風被害を出す事無く工事を完了する事ができました。

今回の受賞を励みに、今後も技術力・品質の向上と共に人と自然が調和する豊かな環境づくりに貢献できるよう努めてまいります。



監理技術者
田中 康伸

- 工 事 名:平成 23 年度佐手地区道路改良(その7)工事
- 事務所名:北部国道事務所
- 工 期:平成 23 年7月6日～平成 25 年 3 月 29 日
- 会社名／代表者名:(株) 東開発 代表取締役社長 仲泊栄次

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠にうれしい事であり誇れることであります。これも沖縄総合事務局 北部国道事務所の監督職員を始め、工事に関わった多くの関係者皆様の御指導、御協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、一般国道58号謝敷拡幅事業の一環として佐手地先における現道拡幅工事であり隣接工区が同時期発注で作業スペースの確保や、隣接工区との調整に苦労した現場でありました。

特に、山側法面工事施工中は、法面の土質が風化層の為、落石等による災害の発生が予想されその防止対策として、仮設防護柵や緊急地震速報付き監視カメラを設置し安全確保と注意喚起を行った。また、施工中隣接業者との工程調整や、交通規制方法の協議等、工程管理、施工管理、安全管理を適切に行った結果、苦情もなく円滑かつ安全に工事を進め竣工することが出来ました。今回の受賞は、より大きな励みになり今後もこの受賞におごる事無く、より良い技術者を目指し、尚一層の努力を重ね、地域発展に貢献し、環境に配慮した安全な現場づくりに努めて行きたいと思っております。

優秀工事技術者



**監理技術者
長 田 勝**

- 工 事 名:平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事
- 事務所名:北部国道事務所
- 工 期:平成23年1月22日～平成25年3月29日
- 会社名／代表者名:(株) 屋部土建 代表取締役社長 津波達也

この度、栄誉ある優秀技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに、沖縄総合事務局北部国道事務所の方々の支援を含め、工事関係者・地域住民のご協力とご理解の賜物と心より深く感謝申し上げます。

本工事は、国頭村佐手地内において供用中の道路を片側交互通行規制しながら行うものであり、特に施行中の地域住民車両出入口、車両通行帯及び歩行者通路の確保と安全面の配慮が欠かせませんでした。

施工においては、隣接する関連工事が多数あり、関連する構造物の引渡し時期、各工区の工程に応じて変化する交通規制（路線の切廻し）については、懸案事項等を事前に想定し、監督職員へ報告することで早めの対応ができました。また、関連工事業者との定期的な工程打合せを行うことで作業能率の向上に繋がる結果を得ることができ、この事により地元住民の方々からの苦情もなく無事故で完成を迎えられたと思います。

今回の受賞を励みに、今後も技術者としての仕事を通して尚一層の努力を重ね、更なる技術と品質の向上を目指すと共に、より安全で快適な現場作りに努め、社会貢献して行きたいと思っております。



**現場代理人
金城 克彦**

- 工 事 名:平成 23 年度 首里城黄金御殿御内原エリア整備工事
- 事務所名:国営沖縄記念公園事務所
- 工 期:平成24年3月7日～平成25年2月28日
- 会社名／代表者名:金秀グリーン(株) 代表取締役社長 松田正則

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を受けました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所の監督職員を始め、工事に携わった多くの関係者のご理解、ご協力があったの事と、皆様に深く感謝申し上げます。

本工事は首里城正殿北側に位置する淑順門西側から正殿へ向けての石積復元工事を行ったものであり、遺構照合（発掘調査遺構の最終確認）、出来形確認等において、発注者等との密な調整、丁寧な施工に努めました。施工箇所は正殿出口の直近場所であり来園者への粉塵、騒音等の配慮が必要であった。その為、工事現場の仮囲いには、来園者側から見た景観に配慮して、よしずを施しその裏には現場から出る騒音を極力小さくするために防音シートを取り付け、環境負荷の低減に努めた。また、現場は御内原エリアから正殿御庭への公園関係者等の連絡通路であり、工事の状況変化に伴い、仮設通路の設置及び盛替えは夜間作業で行い、翌日の公園関係者の業務等に影響がないよう努めた。結果、来園者、公園関係者からの苦情もなく無事工事を終えることが出来ました。最後にはなりますが、今回の受賞を励みに、より一層の技術力また、品質向上に努め、より安全で環境に配慮した現場づくりに努めていく所存でございます。

優秀工事技術者



監理技術者
神地 丈博

- 工 事 名:那覇空港誘導路改良工事
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工 期:平成24年8月22日～平成25年3月22日
- 会社名／代表者名:(株)NIPPO 沖縄総括事業所
所長 木下 三基男

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を賜り、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも沖縄総合事務局 開発建設部 那覇港湾・空港整備事務所の熱意のあるご指導と迅速な対応、また共に工事で汗を流した作業員及び関係者のご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。

本工事の施工箇所は誘導路であり、老朽化したアスファルト舗装版を路面切削機にて撤去し、プレキャスト舗装版を敷設する工事でありました。

施工中の安全は当然のことながら、時間的に制約の厳しい制限区域内でいかにして時間内で作業を完了させるかに配慮が特に必要であり、日々のタイムスケジュールと今までの経験を基に分単位で作業工程を管理しました。その結果、航空機に影響を及ぼすことなく時間内作業完了を達成することができました。また、施工の面でも簡易フィニッシャーの使用によりアスファルト混合物の温度低下を防ぎ、ジョイントコートにて路面の剥離防止を行う等、様々な工夫の基に、より良い品質を確保することが出来ました。

今回の受賞を励みに、今後も創意工夫と技術力向上に努め、安全で快適な現場づくりを行いたいと思います。

優秀業務技術者一覧(事務所長表彰)

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成24年度南部国道管内交通安全施策展開検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株)	加藤 裕明	南部国道	P33
● 平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援(その2)業務	(株)アークスタッフ	新垣 良明	南部国道	P33
● 平成24年度沖縄北部ダム弾力的管理検討及びモニタリング調査業務	いであ(株)	前田 研造	ダム統管	P34
● 平成24年度北部ダム統管測量・設計(その1)業務	(株)ホープ設計	親泊 宏	ダム統管	P34
● 竹富南航路周辺サンゴ移設	(株)エコー	高橋 由浩	石垣港湾	P35

優秀業務技術者



管理技術者
加藤 裕明

- 業務名:平成24年度南部国道管内交通安全施策展開検討業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成24年4月7日～平成25年3月29日
- 会社名／代表者名:パシフィックコンサルタンツ(株)沖縄支社／劉 俊晟

この度は、荣誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことであります。これは、南部国道事務所の方々ならびに関係者の皆様方のご支援、ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道管内で発生している事故の現状等を基に対策の立案、効果把握を行うとともに、交通安全施策展開のための方針設定や、具体的な施策展開に向けた検討を行ったものです。

管内においては、死傷事故率が高い箇所や大規模な交差点などの問題箇所が数多く残っており、事故削減に向けた取組を効率的・効果的に推進する必要がありました。そこで、本業務では、箇所固有の危険要因を的確に把握し、効果的な対策立案を行うための事前調査や現地に即した対策検討を行うとともに、定量的・客観的な効果検証、早期に高い改善効果が見込める交差点のダイエット（コンパクト）化に関するコンセプト策定や追加対策立案を行い、スピーディーで実効性のあるPDCAマネジメントを実践するための具体的提案を行うことができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術向上と創意工夫に努め、社会資本整備に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



管理技術者
新垣 良明

- 業務名:平成23年度南部国道管理・交通対策関係工事監督支援(その2)業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成23年4月1日～平成25年3月31日
- 会社名／代表者名:(株)アークスタッフ／久貝 菊次郎

この度は、荣誉ある優良業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄な事であります。これも南部国道事務所、与那原維持出張所の職員の方々ならびに関係者の皆様方のご支援、ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道事務所与那原維持出張所管内の現道（58号・329号・331号・332号・506号）における管理2課及び交通対策課より発注される工事の監督補助を行い、工事の品質確保と安全で円滑な履行を行えるよう、工事監督支援業務を実施しました。

業務実施に当たり、担当技術者の技術力の向上を図る上で月1回の社内研修会を実施し、総合事務局及び南部国道事務所からの通達事項や事務連絡等及び専門技術の勉強会を実施し、また工事の安全意識の向上を図る上で業務での安全点検を実施しました。さらに工事が円滑に履行できるように発注者や施工業者とのコミュニケーションを密に図り、工事の課題や懸案事項を常に整理し、その対応策の提案を行い監督職員の下、迅速な対応が行えたものと思っております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、社会資本整備に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
前 田 研 造

- 工 事 名:平成 24 年度沖縄北部ダム弾力的管理検討及びモニタリング調査業務
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工 期:平成 24 年 4 月 7 日～平成 25 年 3 月 15 日
- 会社名／代表者名:いであ(株)沖縄支社／西田弘之

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業に携わる技術者として誠に光栄であります。これも北部ダム統合管理事務所及び福地ダム・羽地ダム管理支所の方々、ならびに関係者の皆様方のご支援、ご指導があつてのことと深く感謝申し上げます。

本業務は、ダム下流河川の環境改善を目的に活用放流を行う「弾力的管理試験（河川環境改善放流試験）」を福地ダム及び羽地ダムにおいて行うとともに、ダム下流河川へのリュウキュウアユ定着を促進するために、福地ダム親水水路にリュウキュウアユを放流しモニタリング調査を実施したものです。北部ダムにおける弾力的管理は利水容量の一部を使用して行うため、利水安全度に影響を及ぼさない範囲で最大限の河川環境改善効果を得ることが必要ですが、現地における試験方法等を工夫することにより、適切な活用放流方法を立案することができました。また、リュウキュウアユの放流は全国初の試みでありましたが、アドバイザーの先生にもご指導いただきながら、無事親水水路にリュウキュウアユを定着させ、産卵させることができました。

今後より一層の技術研鑽に努め、社会基盤の形成と環境保全に尽力したいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



管理技術者
親 泊 宏

- 業 務 名:平成 24 年度北部ダム統管測量・設計(その1)業務
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工 期:平成 24 年 6 月 23 日～平成 25 年 3 月 29 日
- 会社名／代表者名:株式会社 ホープ設計／高嶺哲夫

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けました事は、誠に光栄であります。これも偏に沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所並びに北部ダム事務所の職員の皆様方のご指導、ご協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、北部ダム統合管理事務所が管理するダム施設を適正に維持管理するために、既存施設の調査・測量・補修設計を行い、効率的にダム施設を管理するための設計書を作成したものであります。本業務の重要課題の一つは、台風に伴う豪雨等により地すべりが発生し、道路法面施設が被災したため、水道管・河川等への被害範囲および地すべり機構を明らかにすることにあります。そこで、道路も含めた地すべり・河川構造物等の変状が無いことを確認し、応急対策は活動中の土塊を押え盛土で停止させ、現地及びボーリング等の調査を実施した。対策工法は、法面上部にある広場・トイレ施設及び導水トンネルへの影響を考慮して、抑制工である排土工およびロックアンカー工、環境を配慮した法面保護工を組み合わせた案を提案しました。

最後に、今回の受賞を機会に、なお一層の技術研鑽に努め、より高い技術力で社会資本の整備及び維持管理に尽力したいと存じます。今後ともご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

優秀業務技術者



管理技術者
高橋 由 浩

- 業 務 名: 竹富南航路周辺サンゴ移設
- 事務所名: 竹富南航路周辺
- 工 期: H24.05.09～H25.03.22
- 会社名／代表者名: 株式会社エコー沖縄事務所／所長 高橋由浩

この度、大変栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わるものとして誠に光栄なことであります。業務遂行にあたり御指導を頂いた石垣港湾事務所ならびに竹富南航路整備事業に携われた関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、竹富南航路の浚渫工事において失われるサンゴを、避難させ、生かそうとして措置として航路周辺に移設するものです。また、移設後、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月目にモニタリング調査を行い、サンゴの生存率、面積増加率等から、サンゴ移設の妥当性について評価しました。

サンゴの移設場所は、既存の航路上および周辺で、ダイバーの近傍を高速船が航行します。また、平成24年は、台風の当たり年といわれ、度々、荒天待機を余儀なくされました。そこで、安全管理および工程管理には特段に配慮し、円滑な業務の進捗を図りました。移設の評価では、生存部分の面積を計測し、その増加率から成長の度合いを評価する手法を取り入れました。これは、移設サンゴの群体数(生存率)は、継時的に必ず減少してしまうという、評価基準として問題点を補足するものです。

今回の受賞を励みに、自らを研鑽し、一層の技術向上と創意工夫に努め、沖縄県の社会資本整備と、環境保全に尽力したい所存です。今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。